

6 一般行政職の級別職員数の状況（平成26年4月1日現在）

区分	標準的職務	職員数	構成比
1級	主事、技師、主事補、技師補	33人	5.3%
2級	主事、技師	30人	4.8%
3級	主任	281人	45.5%
4級	係長級	116人	18.8%
5級	課長補佐級	100人	16.2%
6級	課長級	47人	7.6%
7級	部長級	11人	1.8%
計		618人	100.0%

※公営企業職、学校教育職、再任用職員等は除く

8 特別職の報酬等の状況（平成26年4月1日現在）

区分	給料月額等	
給料	市長	630,000円
	副市長	595,000円
報酬	議長	450,000円
	副議長	396,000円
	議員	370,000円
期末手当	市長・副市長	3.10月分（平成26年度支給月数）
	議長・副議長・議員	3.10月分（平成26年度支給月数）
退職手当	市長	退職時の給料月額×在職月数×0.4
	副市長	退職時の給料月額×在職月数×0.3

10 職員の勤務時間等の状況

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～午後1時

12 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限処分の状況

年度	免職	降任	降級	休職	合計
平成25年度	0人	0人	0人	4人	4人

② 懲戒処分の状況

年度	免職	停職	減給	戒告	合計
平成25年度	0人	1人	0人	5人	6人

14 職員の勤務成績の評定の状況

○職員の勤務状況を把握し、職員の能力開発及び人事管理に係る基礎資料として活用する。

※基準日＝平成26年11月1日

対象者	報告者
課長職（相当職を含む）	部長
上記以外の職員	課長等

7 職員の初任給の状況（平成26年4月1日現在）

区分	鹿屋市		国	
	初任給（2年後）		初任給（2年後）	
一般行政職	大学卒	163,600円 (179,300円)	174,200円 (186,100円)	
	高校卒	142,100円 (150,500円)	142,100円 (150,500円)	

9 部門別職員数の状況（平成26年4月1日現在）

	職員数		
	平成26年度	平成25年度	増減数
一般行政部門	589人	591人	△2
特別行政部門	156人	166人	△10
公営企業等会計部門	83人	84人	△1
合計	828人 (837人)	841人 (852人)	△13

※職員数は、一般職の職員数です。
※（ ）内は、条例定数の合計です。

11 職員のサービスの状況

年次有給休暇平均取得日数	10.0日
介護休暇	0人
育児休暇	10人

※年次有給休暇は、1年に付き20日付与

13 職員の研修の状況（平成25年度）

階層別研修（新規採用職員研修、新任課長級研修など）、市独自研修（人権同和問題研修、交通安全研修など）、専門研修等（自治大学校研修、市町村アカデミー研修など）、派遣研修（中央省庁派遣研修、鹿児島県派遣研修、他団体等派遣研修）などを実施。

15 職員の福祉及び利益の保護の状況

福利厚生団体名	鹿屋市職員厚生会
福利厚生団体の会員数	775人 ※平成26年4月現在
福利厚生の内容	○定期健康診断（年1回） ○人間ドック助成 ○定期健康相談（月1回）

市職員給与などのお知らせ

鹿屋市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、鹿屋市職員の給与等を公表します。
市職員の給与は、国や他の地方公共団体の給与等を考慮して、市議会で議決され条例で定められています。

問 市総務課（3階） ☎31-1127

1 人件費の状況（普通会計決算）

住民基本台帳人口 （平成25年度末）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B/A）
104,353人	44,507,459千円	1,816,204千円	6,836,143千円	15.4%

※人件費の主なもの
職員の給料、手当、地方公務員等共済負担金、特別職及び議員の給料、報酬、手当、災害補償費

2 職員給与費の状況

職員数（A）	給与費				一人当たり給与費 （B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
803人	3,019,295千円	486,403千円	1,143,997千円	4,649,695千円	5,790千円

※職員手当に退職手当は含まれません。

3 職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況

（平成26年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
国	43.1歳	307,220円 (332,446円)	49.9歳	272,119円 (286,850円)
類似団体	42.9歳	328,616円	48.8歳	326,635円
鹿屋市	44.4歳	332,002円	50.1歳	342,100円

※「類似団体」とは、全国の市町村を「人口」と「産業構造」を基に類型化したものです。

※国及び類似団体の数値は、平成25年4月1日の数値です。

※国の平均給料月額欄は、臨時特例的な給料減額措置後の数値で、（ ）内は給料減額措置が無いとした場合（減額前）の数値です。

5 職員手当の状況（平成26年度支給月数）

① 期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
鹿屋市	2.60月分	1.50月分
国	2.60月分	1.50月分

※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり

③ 特殊勤務手当（平成25年度実績）

支給実績	7,922千円
平均支給年額	91,057円
手当支給職員の割合	10.8%
手当の名称	収納事務従事手当、防疫作業従事手当、有毒薬品等取扱手当、社会福祉事業従事手当、行旅病人取扱手当、保健師等手当、用地交渉手当、し尿処理施設等勤務手当、鳴之尾牧場勤務手当、薬剤散布手当、地籍調査業務従事手当、へい死動物処理従事手当

4 ラスパイレス指数の状況（平成26年4月1日現在）

区分	ラスパイレス指数	試算値
全国市平均	98.6	98.0
県内市平均	98.4	97.8
鹿屋市	96.7	96.2

※「ラスパイレス指数」は、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表（一）の適用職員の俸給額を、学歴別、経験年齢別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたものです。

※「試算値」は、国の本府省の事務次官、局長等の指定職俸給表適用職員を含めてラスパイレス比較を行った場合の試算値です。

② 退職手当（平成26年4月1日現在）

区分	鹿屋市	
	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	21.62月分	28.98月分
勤続25年	30.82月分	36.57月分
勤続35年	43.70月分	44.85月分
最高限度額	52.44月分	52.44月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	

④ 時間外勤務手当（平成25年度実績）

支給実績	116,412千円
支給職員一人当たり平均支給年額	306,347円

※①②③④のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等があります。

